



カメラレポート
 長門の話題
 1/18

大きな声でヨイショ 園児・児童が餅つき

1月18日、幼・保・小の子どもたちが交流活動を通してふれあう楽しさを学ぶことを目的に餅つきや、福笑い、カルタなどの正月遊びが三隅保育園で行われ、三隅保育園、宗頭幼稚園、浅田小2年生、明倫小1年生ら約140人が参加しました。初めて餅つきを経験する子どもたちが多く、慣れない手つきで杵を握りながらも、「ヨイショ」と大きな掛け声をかけながら楽しそうに杵を振り下ろしていました。ついた餅は、お雑煮にして出され、子どもたちは美味しそうに食べていました。

カメラレポート
 長門の話題
 1/1

今年は雲ひとつない快晴 初日の出に新年の誓い

1月1日、今年の初日の出を拝もうと市内各地に夜明け前から多くの市民が集まりました。青海島高山では、毎年恒例の「新春初歩き」来光登山」が行われ、約80人が参加しました。今年は遠方まで見晴らせるほどの雲一つない快晴で、オレンジ色に染まる東の空から朱色の太陽のそと大きな歓声が上がりました。参加者は初日の出をバックに記念撮影をするなど、今年一年の幸福を願っていました。そのほか、三隅久原山で開催された御来迎登山や、日置地区の千畳敷、油谷地区の妙見山展望公園にも多くの人が集まり、各地区それぞれで今年の初日の出を拝んでいたようです。



カメラレポート
 長門の話題
 1/15

日頃の練習の成果を披露 長門西公民館まつり

1月15日、長門西公民館まつりがラポールゆやで行われました。このまつりは、日置・油谷地区で活動する生涯学習グループが、日頃培ってきた生涯学習を発表するもので、コーラスや日本舞踊、琴など日置・油谷地区のグループ10団体約100人が出演しました。写真は、「油谷中央公民館琴教室・子どもの部」が琴を演奏している様子で、会場に訪れた観客は琴の奏でる美しい音色に酔いしれ、客席からは盛大な拍手が送られていました。



カメラレポート
 長門の話題
 1/12・15

無病息災を祈って 各地区でどんど焼き

市内各地で今年一年の無病息災を祈るどんど焼きが行われました。1月12日に通地区で行われたどんど焼きには通小1・2年生や通保育園児が訪れ、家庭から持ち寄った正月飾りや、授業で書いた書き初めを火の中に投げ入れていました。また、ボランティアグループ「ほのぼの会」によりおしるこが振る舞われ、子どもたちは美味しそうに食べていました。15日には大日比地区でどんど焼きが行われました。やぐらの倒れた方角でその年の一年間の豊作、豊漁を占う風習が10年以上続いており、竹やシダを使って作られた高さ約6mのやぐらが5分ほどで倒れました。今年は海側に倒れたので、豊漁が期待されるということです。



通地区のどんど焼き / 1月12日

カメラレポート
 長門の話題
 1/18

暴力団排除に関する合意書調印式 市と警察が連携

1月18日、市の発注工事に際し、暴力団関係業者が参加することを防ぐため、市と長門警察署が連携して情報提供をする「暴力団排除に関する合意書」の調印式が市役所で行われました。合意書は市の発注工事に参加する有資格者が「市工事請負契約にかかる指名停止等の措置要項」に規定する暴力団関係業者かどうかについて市と警察で情報提供の制度を定めたもので、市長は有資格者が暴力団関係業者と認められるときには、指名停止措置を行うことができるとがでます。

